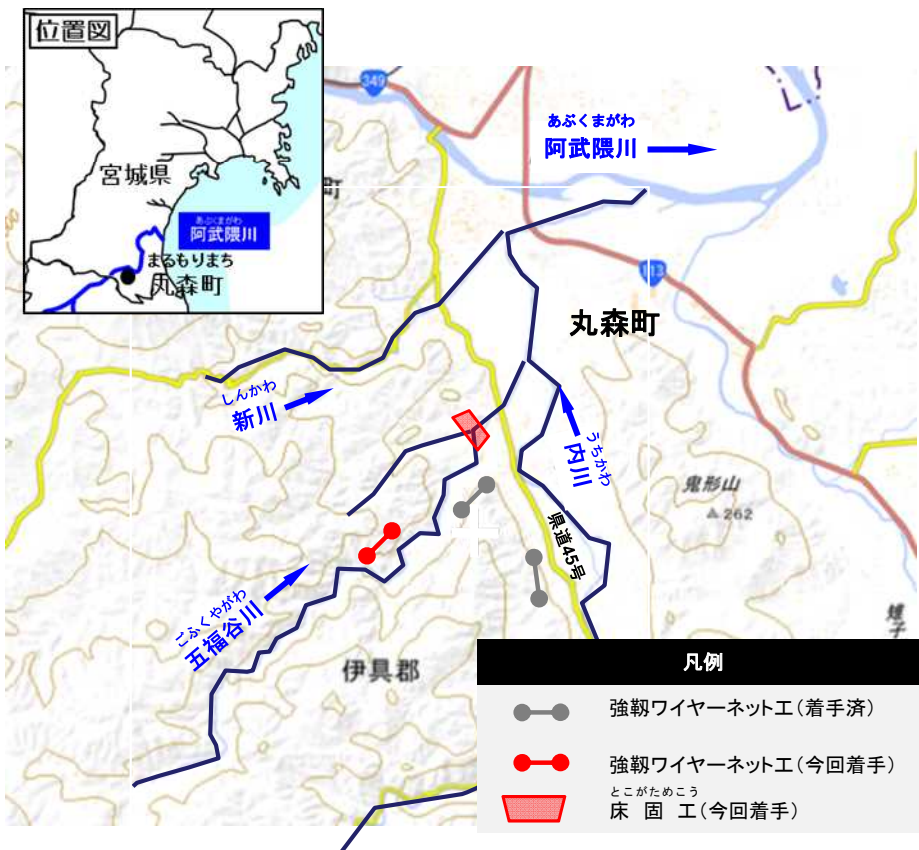


令和元年台風第19号により宮城県丸森町で発生した土砂災害に対して 直轄砂防災関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
令和元年11月8日

※一部既報あり

令和元年台風第19号により^{あぶくまがわ}阿武隈川水系内川^{うちかわ}流域において発生した大規模な土砂災害について、流域内に堆積した不安定土砂等の再移動による二次災害を防ぐための緊急的な対策として、^{とこがためこう}床固工、強靱ワイヤーネット工 等を実施します。(事業費:約707百万円)



被害概要(五福谷川流域)



^{とこがためこう}床固工(コンクリートブロック) 設置イメージ



○令和元年台風第19号の土砂災害による被害状況 (令和元年11月7日時点)

- ・死者5名 等
- ・阿武隈川水系内川流域において、大内 (おおうち) 観測所で連続雨量612mm^{※1}を記録し、土石流や流木が発生し人家等に被害が発生。

○内川流域での主な対策^{※2}

当面必要となる砂防設備整備のための^{とこがためこう}床固工、強靱ワイヤーネット工 等

※1 速報値であり、今後変更の可能性があります。

※2 現地測量等の結果によっては、施設の位置等は変更となる場合があります。